

脳梗塞で入院し、臨床試験「広範囲の初期虚血性変化を有する脳主幹動脈急性閉塞症に対する血管内治療の有効性に関するランダム化比較対照試験（RESCUE-Japan LIMIT）」
にご参加いただいた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、「広範囲の初期虚血性変化を有する脳主幹動脈急性閉塞症に対する血管内治療の有効性に関するランダム化比較対照試験（RESCUE-Japan LIMIT）」に参加された際に得られた以下の情報を解析してまとめるものです。この研究のために、新たな検査等はいりません。ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、以下の担当者までご連絡ください。

〈国立循環器病研究センターで参加された方〉

当院で RESCUE-Japan LIMIT 試験に参加された方で、この研究に診療の情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、以下の担当者に遠慮なくご連絡ください。お申し出以降は、その方の情報はこの研究には利用せず、すでに収集した情報があれば削除します。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

〈他の医療施設で参加された方〉

国立循環器病研究センター以外の医療機関から RESCUE-Japan LIMIT 試験に参加された方の情報も、本研究で使用いたします。当院が保管している情報は、すでに個人を識別することができないものとなっており、対象者を特定することはできません。そのため、申し出があっても削除することはできませんが、個人情報保護について十分な安全対策措置を講じます。本研究についてご質問がある場合は、以下の担当者までご連絡ください。

【RESCUE-Japan LIMIT 試験参加医療機関（64 施設）】

会津中央病院、尼崎総合医療センター、荒木脳神経外科病院、伊勢赤十字病院、岩手県立中央病院、大阪大学医学部附属病院、大曲厚生医療センター、岡山市立市民病院、加納総合病院、川崎幸病院、関西労災病院、北里大学病院、岐阜大学医学部附属病院、九州医療センター、京都岡本記念病院、京都第一赤十字病院、近畿大学医学部附属病院、熊本赤十字病院、高知赤十字病院、広南病院、神戸市立医療センター中央市民病院、国立国際医療研究センター、災害医療センター、済生会滋賀県病院、埼玉医科大学国際医療センター、埼玉心会病院、佐賀大学医学部附属病院、札幌医科大学附属病院、清仁会シミズ病院、順心病院、昭和大学病院、昭和大学横浜市北部病院、神鋼記念病院、西湘病院、聖マリアンナ医科大学東横病院、近森病院、筑波大学附属病院、土浦協同病院、天理よろづ相談所病院、東京医科大学八王子医療センター、東京慈恵会医科大学附属病院、東京都立多摩総合医療センター、徳島大学病院、獨協医科大学埼玉医療センター、鳥取大学、虎の門病院、長崎大学病院、長崎医療センター、中村記念病院、流山中央病院、名古屋医療センター、新潟市民病院、西宮協立脳神経外科病院、日本医科大学付属病院、函館新都市病院、八戸市立市民病院、阪和記念病院、兵庫医科大学、弘前大学医学部附属病院、三重大学医学部附属病院、山口大学医学部

附属病院、横浜新都市脳神経外科病院、京都第二赤十字病院、NTT東日本関東病院

【対象となる方】 2018年10月～2021年9月の間に脳梗塞で入院し、「広範囲の初期虚血性変化を有する脳主幹動脈急性閉塞症に対する血管内治療の有効性に関するランダム化比較対照試験（RESCUE-Japan LIMIT）」に参加された方

【研究課題名】 広範囲の虚血性変化を有する脳主幹動脈急性閉塞症の急性期血糖値と臨床転帰との関連の観察研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 脳血管内科 副院長 豊田一則

【研究の目的・意義】 本研究の目的は、広範囲の虚血領域を有する脳梗塞（重症の脳梗塞）の患者さんにおける、高血糖と臨床像（転帰や予後など）との関連を明らかにすることです。本研究の結果により、将来的に、重症脳梗塞の患者さんの転帰や予後を改善するための研究に繋がる可能性があります。

【利用する診療情報】

- 年齢、性別、身長、体重、来院時血圧、発症前の身体機能、合併症（糖尿病、高血圧症、脂質異常症、虚血性心疾患、末梢動脈疾患、心房細動、脳卒中の既往）、喫煙歴、発症前の内服薬、脳梗塞の重症度、閉塞血管、脳梗塞の大きさ、入院時の血液検査
- 治療内容：血栓溶解療法の有無、血管内治療の有無（血管内治療が実施された場合は手技の内容）、診断や治療にかかった時間
- 入院中の血液検査、頭部画像検査の所見、脳梗塞の原因、脳梗塞から90日後の身体機能、脳梗塞から90日後の死亡の有無

【情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長

【研究期間】 研究許可日より2026年12月31日まで（予定）

情報の利用を開始する予定日：2023年12月15日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 脳血管内科 副院長 豊田一則

電話：06-6170-1070